

クラブ活動報告

世界遺産高野山にて世界遺産ノートルダム大聖堂義援金募金活動を実施

河内長野高野街道ロータリークラブ

2019(令和元)年7月21日、和歌山県の世界遺産 高野山の壇上伽藍にて河内長野高野街道ロータリークラブ(安井 史郎会長)は高野山ロータリークラブ(藤田 光寛会長)と共に「伽藍ちよこつと案内プログラム」及びノートルダム大聖堂義援金募金(TERA KO-YA(テラコウヤ)主催)に協賛参加した。

当日は同じくプログラムに参加したアルクKiddyCat英語教室(橋本市隅田教室、橋本市御幸が丘校、枚方市MapleLeaves校)に通う小中学生など約70名が高野山を訪れた国内外からの観光客に英語と日本語で壇上伽藍の諸堂を案内しながら募金への協力を呼び掛けた。また、小中学生は案内をした海外からの観光客と住所交換し、文通を行うなど今後の英語学習に繋げるなど、学びの聖地 高野山壇上伽藍で沢山の素敵な出会いが生まれた。当クラブから辻秀和PDGらが参加し、今年度お世話をしている米山記念奨学生の范駿君も共に世界遺産の復興を祈った。

集まった義援金31,353円は同日、英語教室を代表する子供たちと高野山ロータリークラブ藤田光寛会長や当クラブ浅井雅宏幹事、TERA KO-YA岡本弥生代表から高野町平野嘉也町長に寄託し高野町が実施している募金分と合わせて、駐日仏政府機関へ後日送られる。寄託する様子は毎日新聞と読売新聞の取材を受け広報にも寄与する活動となった。

「伽藍ちよこつと案内プログラム」は次回、9月3日午後1時～午後3時、9月15日午前10時～午後3時まで高野山壇上伽藍にて実施予定。高野山開創の聖地を子供達に案内されたい方は是非、高野山壇上伽藍へご参拝下さい。

関連リンク:

https://www.facebook.com/tera.koya.koyasan/posts/2360366050846089?notif_id=1563726492140058¬if_t=page_post_reaction (TERA KO-YA)

<https://mainichi.jp/articles/20190728/ddl/k30/040/214000c7fbclid=IwAR06NAy6r6sYBUeVFqdxk3RH4cHi5CxcnJfc9zqlRptChdn5V4QL8daXw7Q> (毎日新聞7/28掲載)



高野町長への寄託セレモニー



フランスからの観光客による募金



子供達から英語の案内を受ける海外の観光客



募金に協力する米山記念奨学生の范君



午後の部参加者の集合写真



お遍路さんからの募金